

馬追丘陵(長官山～馬追山)

日 程：2023年12月10日(日)

参加者：CL 長沼 SL 澤田 小山内 水江 宇田 太田 八重樫 (7名)

ニセコワイス山行が悪天候で中止になりましたが、急遽前日に予定されていた馬追丘陵のトレッキングが実施されました。

長官山(254m)から馬追山(275m)のトレッキングコース9.6kmを3時間40分で歩いて来ました。



最終地点を確認して車1台をデポして、共同墓地がある名称“火葬場コース”からの出発。歩き始めて直ぐに『キャー怖い!! ナニ!? コレ!?』悲鳴が 振り返りよく見ると上半身だけの古い仏像が鎮座していました。な～んか 不気味です。

落葉して明るくなった雑木林の中をアップダウンを繰り返して30分程、長官山の展望台に着きました。眺め良くて石狩平野が、何処までも平に広がっています。

ここからは次のコース 馬追温泉コースを下っていきます。途中で登山者と交差する。馬追温泉口では6～7名のトレラングループと交差しました。札幌近郊の山だけにトレーニングを兼ねてか?訪れる人が多いようです。



温泉口からは 登り応えのある坂道を40分程歩いて行くと静台(馬追山)に来ました。フェンスの向こうに航空自衛隊の施設が見えます。

尾根に出たせいか 風が冷たい汗冷えしないうちに更に歩き、風の当たらない場所でランチタイム温かいインスタント味噌汁とおにぎりでお腹の中まで温まって 軽くなったザックを背負い雑木林をぬけ、明るくなった尾根道が下り始めると いよいよトレッキング

も終わりに近づいています。

眼下に1839の白い車が見えてくると長沼線コース口に着きました。完歩です。

でもまだまだ終わりません。車を取りに戻って来るまで 車道を歩きます。丘陵の裾野は別荘地なののでしょうか?ステキな可愛いらしい建物を見ながら あの家がいい この家がいい とか羨望の眼差で眺めながら歩く事15分お迎えの車が来てくれました。

一度は中止になりましたが懐の深いリーダーのおかげで馬追丘陵のトレッキングが出来ました ありがとうございます。

工程時間

9:00(発)→9:35(長官山)→11:05(静台)→12:40(着)→13:15(帰路につく) 3時間40分
(記 SY)